

事例番号:350267

## 原因分析報告書要約版

産科医療補償制度  
原因分析委員会第五部会

### 1. 事例の概要

#### 1) 妊産婦等に関する情報

初産婦

#### 2) 今回の妊娠経過

特記すべき事項なし

#### 3) 分娩のための入院時の状況

妊娠 39 週 3 日

0:50 前期破水のため入院

#### 4) 分娩経過

妊娠 39 週 3 日

1:15-1:47 胎児心拍数陣痛図で基線細変動中等度、一過性頻脈あり

7:30 頃- 胎児心拍数陣痛図で基線細変動減少、繰り返す高度変動一過性徐脈および高度遷延一過性徐脈、胎児心拍数基線頻脈、基線細変動の増加の混在を認める

9:26 胎児機能不全のため帝王切開で児娩出

胎児付属物所見 臍帯長 39cm、単一臍帯動脈、臍帯付着部位は胎盤の辺縁  
胎盤病理組織学検査で絨毛膜羊膜炎 stage II、臍帯炎

#### 5) 新生児期の経過

(1) 在胎週数:39 週 3 日

(2) 出生時体重:2900g 台

(3) 臍帯動脈血ガス分析:pH 7.27、BE -7.0mmol/L

(4) Apgar スコア:生後 1 分 2 点、生後 5 分 3 点

(5) 新生児蘇生:人工呼吸(バック・マスク)

(6) 診断等:

出生当日 重症新生児仮死、低酸素性虚血性脳症、新生児痙攣

(7) 頭部画像所見:

生後 23 日 頭部 MRI で脳室拡大、大脳基底核・視床に明らかな信号異常を認め、低酸素性虚血性脳症の診断

**6) 診療体制等に関する情報**

(1) 施設区分:診療所

(2) 関わった医療スタッフの数

医師:産科医 2 名

看護スタッフ:助産師 1 名、看護師 3 名、准看護師 1 名

**2. 脳性麻痺発症の原因**

- (1) 脳性麻痺発症の原因は、妊娠 39 週 3 日 1 時 47 分頃以降、7 時 26 分頃までの間に生じた低酸素・虚血により低酸素性虚血性脳症を発症したと考えられる。
- (2) 低酸素・虚血の原因を解明することは困難であるが、臍帯血流障害の可能性を否定できない。
- (3) 絨毛膜羊膜炎が脳性麻痺発症の増悪因子となった可能性を否定できない。

**3. 臨床経過に関する医学的評価 (2020 年 4 月改定の表現を使用)**

**1) 妊娠経過**

妊婦健診時の母体管理は一般的である。

**2) 分娩経過**

- (1) 妊娠 39 週 3 日、破水のため入院としたこと、および入院時の対応(バイタルサイン測定、内診、分娩監視装置装着)は、いずれも一般的である。
- (2) 7 時 20 分にドップラ法で胎児心拍数が聴取困難となった際の対応(分娩監視装置装着、酸素投与、分娩室へ移動、医師へ報告)は一般的である。
- (3) 7 時 57 分に胎児機能不全のため帝王切開を決定したことは一般的である。
- (4) 帝王切開決定後胎児心拍数が回復したが、胎児心拍数基線頻脈、一過性頻脈なし、基線細変動減少を認める状態で、1 時間 29 分後に児を娩出したこと

は選択肢のひとつである。

- (5) 分娩監視装置記録の記録速度を 1cm/分としたことは基準を満たしていない。
- (6) 臍帯動脈血ガス分析を実施したことは一般的である。
- (7) 胎盤病理組織学検査を実施したことは適確である。

### 3) 新生児経過

- (1) 新生児蘇生(バッグ・マスクによる人工呼吸)は一般的である。
- (2) 新生児仮死のため、高次医療機関 NICU に搬送したことは一般的である。

## 4. 今後の産科医療の質の向上のために検討すべき事項

### 1) 当該分娩機関における診療行為について検討すべき事項

分娩監視装置記録の記録速度は 3cm/分とする必要がある。

### 2) 当該分娩機関における設備や診療体制について検討すべき事項

- (1) 事例検討を行うことが望まれる。

【解説】 児が重度の新生児仮死で出生した場合や重篤な結果がもたらされた場合は、その原因検索や今後の改善策等について院内で事例検討を行うことが重要である。

- (2) 緊急帝王切開が速やかに実行可能な体制をつくることが望まれる。

【解説】 本事例では胎児機能不全で帝王切開を決定から 1 時間 29 分後に児を娩出している。胎児機能不全の適応で帝王切開を行う場合、児の蘇生などの準備などを含めて十分準備を行ってから帝王切開を行うという意見もあるが、できるだけ速やかに準備も含めて帝王切開が行えるような体制をつくることが望まれる。

### 3) わが国における産科医療について検討すべき事項

- (1) 学会・職能団体に対して

なし。

- (2) 国・地方自治体に対して

なし。